



報道関係者各位
ご取材用資料

館林市立資料館 戦後80年企画展「館林と戦争」

80年前、館林にも戦争があった —新資料・新証言で迫る館林の戦争史—

- 昭和20年(1945)8月15日に、日本の降伏によりアジア太平洋戦争が終結してから80年が経過します。
- 現在、地球上では50以上もの戦争や武力紛争が起こっているとされていますが、アジア太平洋戦争の体験者が年々少なくなるなかで、今を生きる私たち日本人にとって、「戦争」はどこか遠い国の話のようになってしまっています。
- 本企画展は、近年収集・発見された資料や、戦争当時を知るかたからの新たな証言をもとに、80年前の館林が戦争とは無関係ではなかったことを知っていただくために開催しました。

- ◆当時、館林にあった陸軍飛行学校で訓練を積み、のちに出撃した特攻隊員が最後の手紙に託した思い
- ◆敵の首都圏空爆に対峙し、墜落した戦闘機「飛燕」。医師になることを夢見た若き青年が眠る供養墓
- ◆今の館林は存在しえなかったかもしれない、幻に終わった連合軍の本土上陸「コロネット作戦」

■この企画展を通して、80年前の戦争が館林にも無関係ではなく、むしろ身近に存在していたことを認識していただき、自らの命を懸けて家族や愛する人、生まれ育った故郷を守るために戦った先人たちへ敬意を抱きつつ、「平和」のために何ができるか、何をすべきかを考えていただくきっかけとなれば幸いです。

◀ 館林市立資料館 戦後80年企画展「館林と戦争」 ▶

- ◆主催：館林市教育委員会
- ◆会期：令和7年7月19日(土)～9月21日(日) 午前9時～午後5時 *入館は午後4時30分まで
- ◆会場：館林市第一資料館 2階企画展示室
- ◆入館：無料
- ◆展示解説会：7月21日(月・祝)、8月3日(日)、9月7日(日) *各日午後11時～(30分間)
- ◆休館：月曜[7月21日(祝)、8月11日(祝)、9月15日(祝)を除く]、祝日の翌日[7月22日(火)、8月12日(火)、9月16日(火)]、図書館臨時休館日[7月31日(木)、8月29日(金)]

【おもな展示資料】 資料点数 約30点



陸軍館林飛行場に在籍した特攻隊員からの最後の手紙



木戸地区に墜落した戦闘機「飛燕」の残骸



戦時のまちの様子が書かれた郷土史家・福田啓作日誌



《展示コーナー》

- ①戦時下の館林
- ②戦争体験者は語る
- ③飛燕 —悲しき空中戦—
- ④陸軍館林飛行場と特攻隊
- ⑤幻のコロネット作戦

問合せ先

館林市教育委員会
文化振興課 文化財係
〒374-0018 群馬県館林市城町3-1
電話：0276-74-4111
FAX：0276-74-4113
メール：bunka@city.tatebayashi.gunma.jp
Xアカウント：@tatebayashi_mus

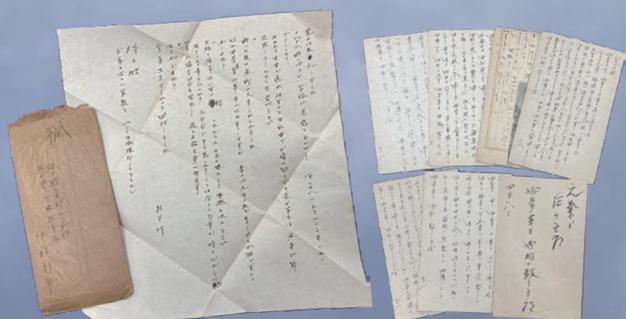
80年前、館林にも戦争があった — 新資料・新証言で迫る館林の戦争史 —

2025.7.19 (土) ➔ 9.21 (日)

館林市立資料館

戦後80年企画展

館林と戦争



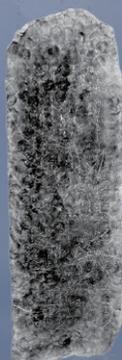
陸軍館林飛行場に在籍した特攻隊員からの最後の手紙

《 展 示 》

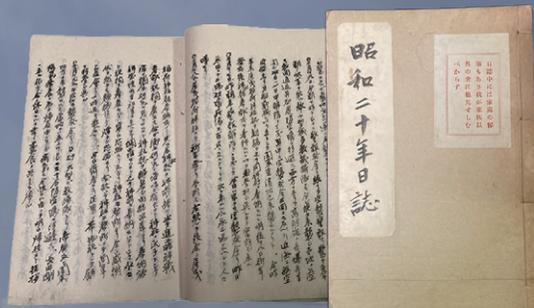
- 1 戦時下の館林
- 2 戦争体験者は語る
- 3 飛燕—悲しき空中戦—
- 4 陸軍館林飛行場と特攻隊
- 5 幻のコロネット作戦



墜落した戦闘機「飛燕」の残骸と
常楽寺にある隊員供養墓の拓本



本土決戦に向けて作成された
連合軍の「コロネット作戦図」



戦時の様子が詳細に書かれた郷土史家・福田啓作日誌

主 催 館林市教育委員会

会 期 令和7年7月19日(土)から9月21日(日)
午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

休 館 月曜日(7月21日(月・祝)、8月11日(月・祝)、9月15日(月・祝)を除く)
祝日の翌日(7月22日(火)、8月12日(火)、9月16日(火))
図書館臨時休館日(7月31日(木)、8月29日(金))

会 場 館林市第一資料館 2階企画展示室

展示解説会
(参加無料)

7月21日(月・祝)、8月3日(日)、9月7日(日)
午前11時～(30分間)

資料館【HP】



資料館【X】



入館無料

